

# 感染症患者発生情報 (月報)

## 埼玉県内情報 7 月 (2018年)

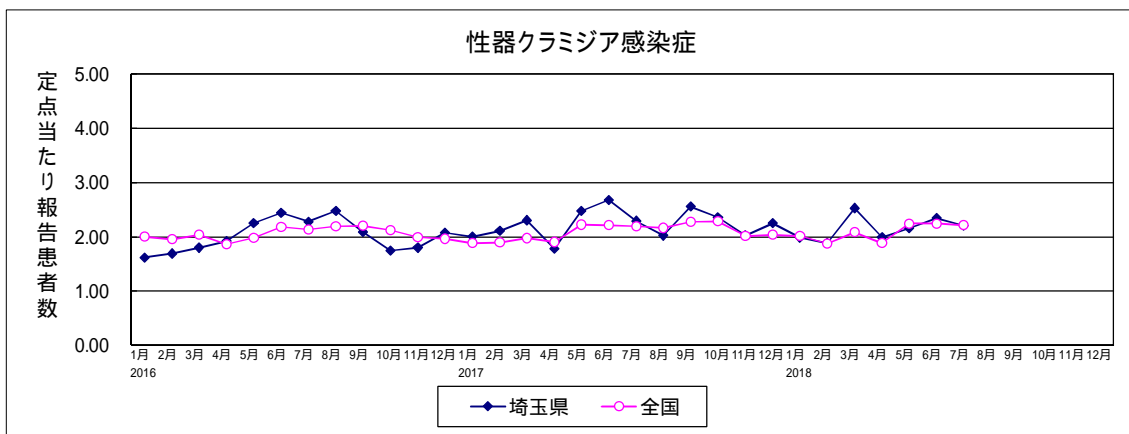
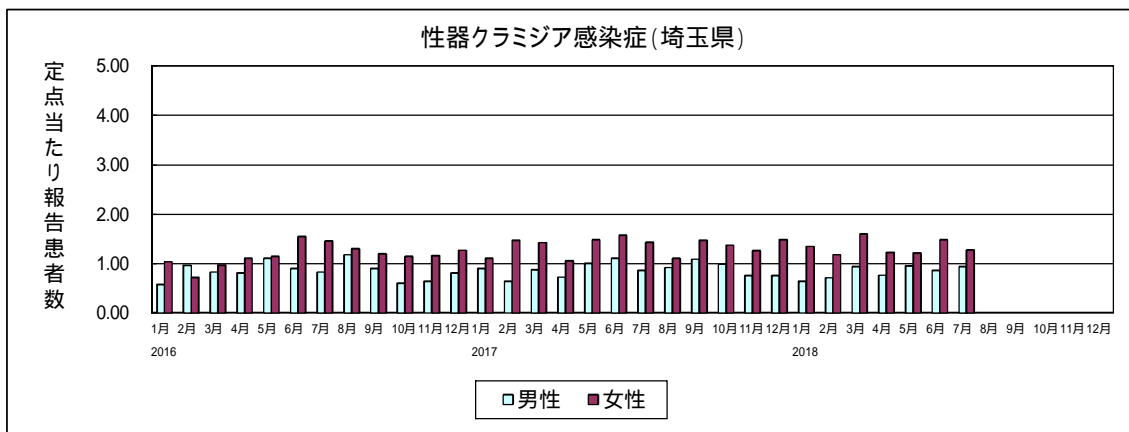
### 7 月の要点

7 月に定点当たり報告患者数が増加した疾患は、尖圭コンジローマ及びペニシリン耐性肺炎球菌感染症であった。

### 1. 性感染症 (STD)

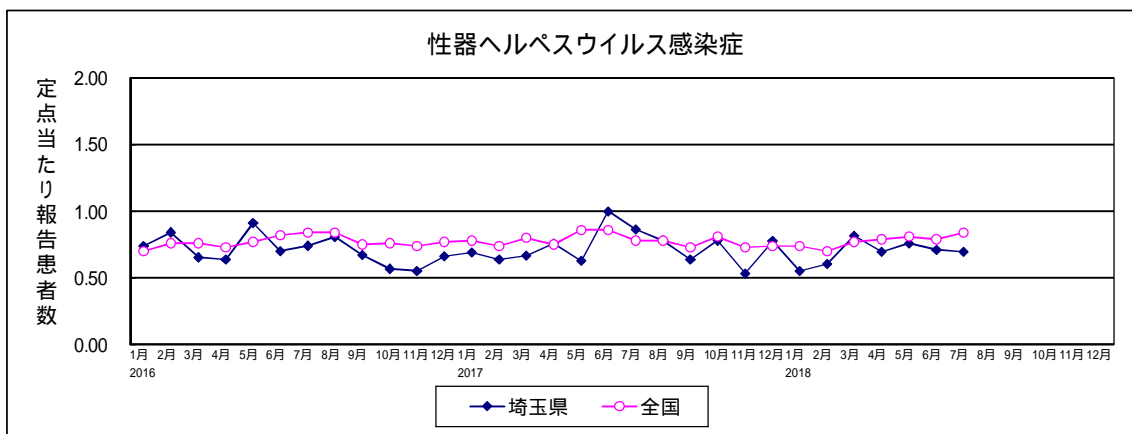
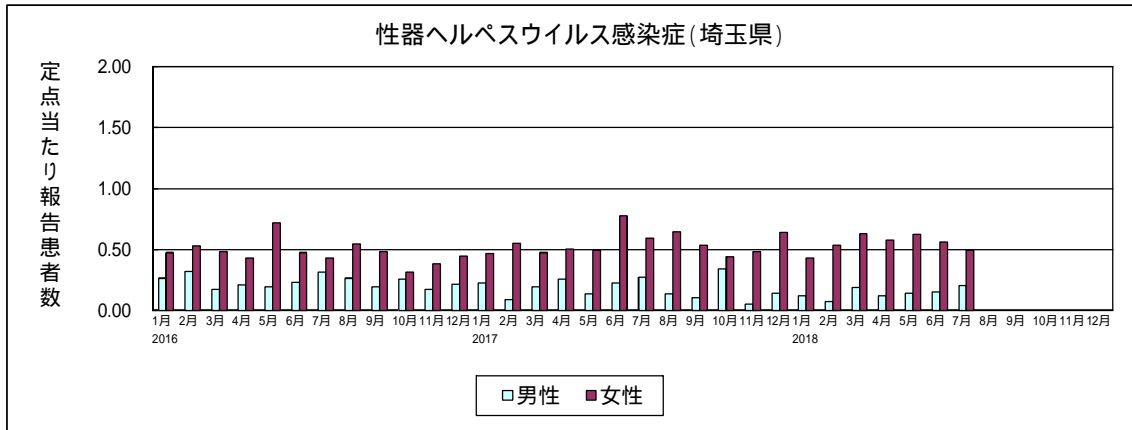
#### 性器クラミジア感染症

7 月の報告患者数は、男性 55 人、女性 75 人の計 130 人であった。男性で報告患者の多い年齢階級は、25~29 歳で 15 人、次いで 20~24 歳で 12 人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、20~24 歳で 31 人、次いで 25~29 歳で 18 人であった。定点当たり報告患者数は、6 月に比べ 0.14 減少した。



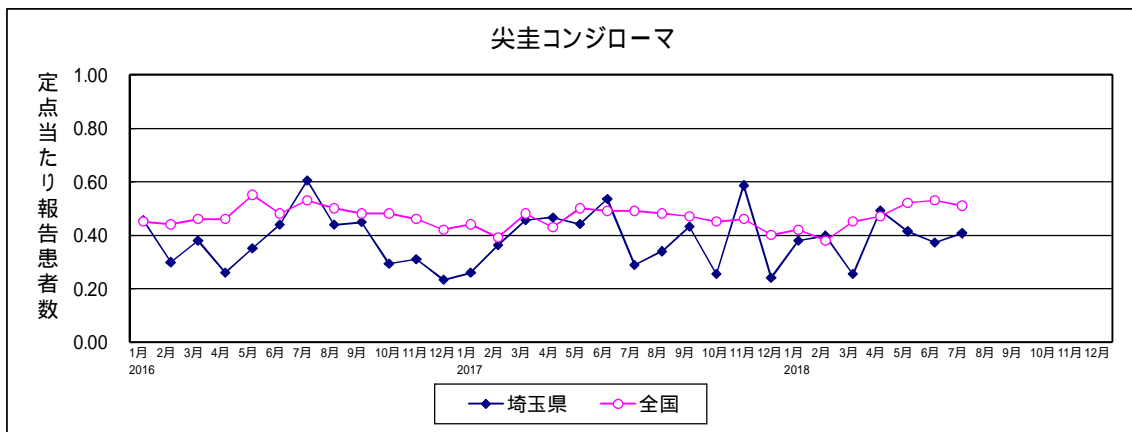
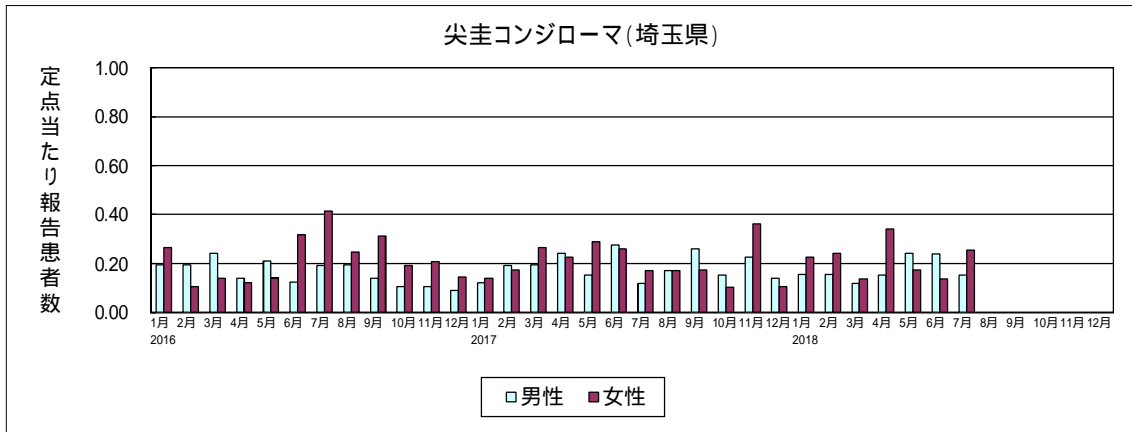
## 性器ヘルペスウイルス感染症

7月の報告患者数は、男性12人、女性29人の計41人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で4人、35～39歳及び55～59歳で各2人、25～29歳、60～64歳、65～69歳及び70歳以上で各1人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、30～34歳で7人、次いで25～29歳で6人であった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.02減少した。



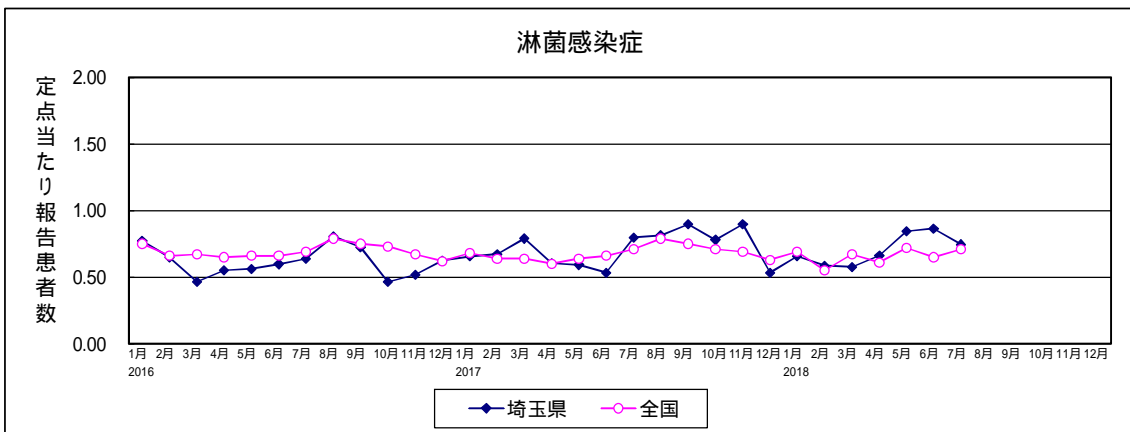
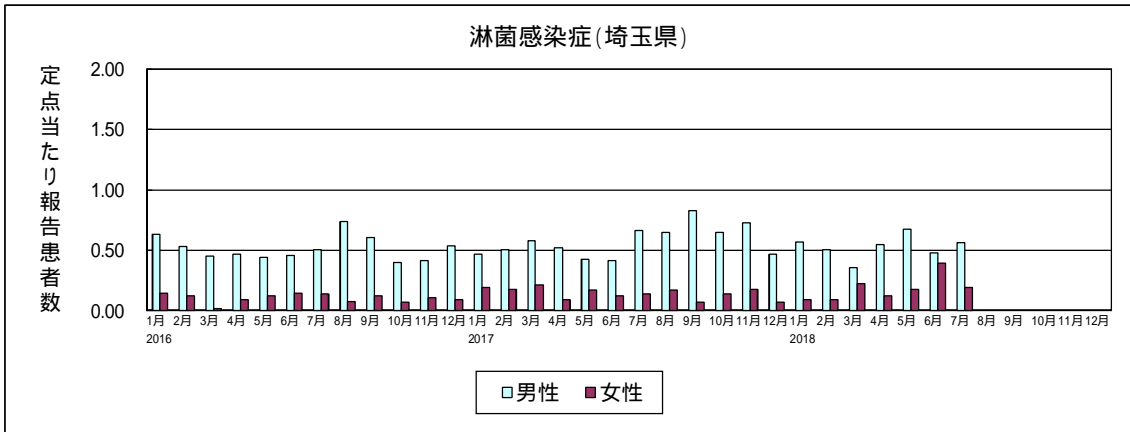
## 尖圭コンジローマ

7月の報告患者数は、男性9人、女性15人の計24人であった。男性の報告患者の年齢階級は、25～29歳、35～39歳及び55～59歳で各2人、20～24歳、30～34歳及び50～54歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で9人、25～29歳で3人、10～14歳、30～34歳及び40～44歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.04増加した。



## 淋菌感染症

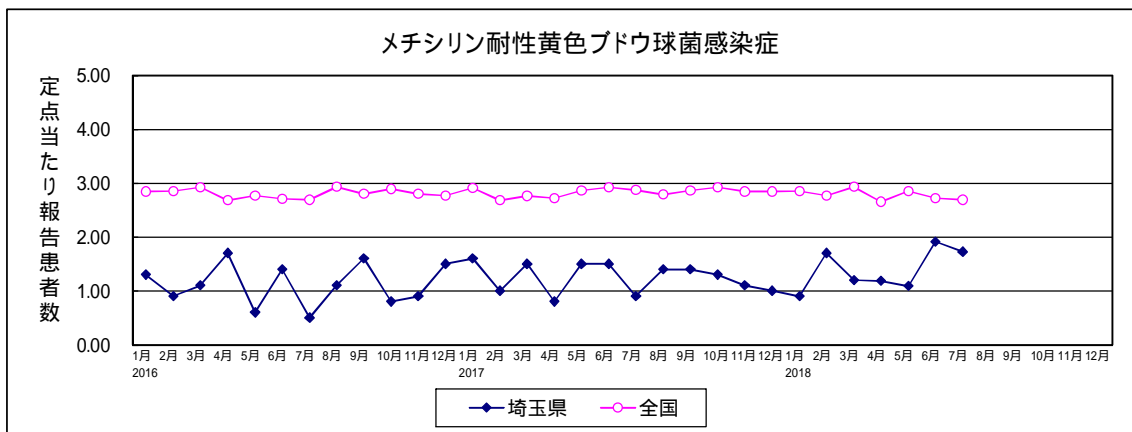
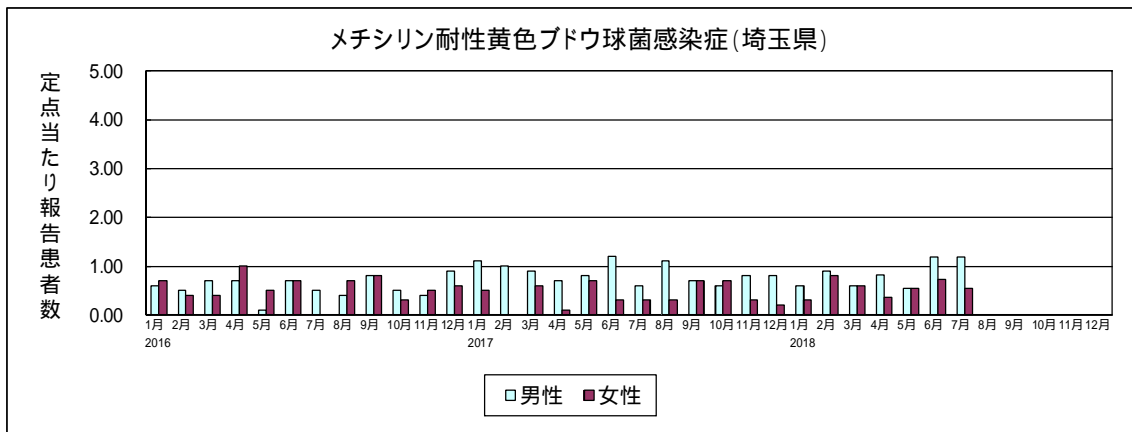
7月の報告患者数は、男性33人、女性11人の計44人であった。男性で報告患者の多い年齢階級は、35～39歳で9人、次いで30～34歳及び40～44歳で各5人、20～24歳及び25～29歳で各4人であった。女性で報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で6人であった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.11減少した。



## 2. その他の感染症

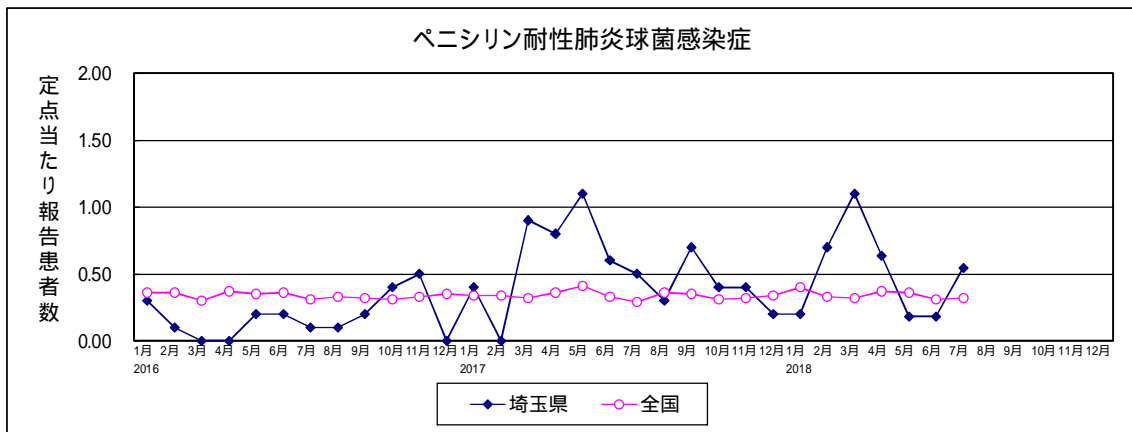
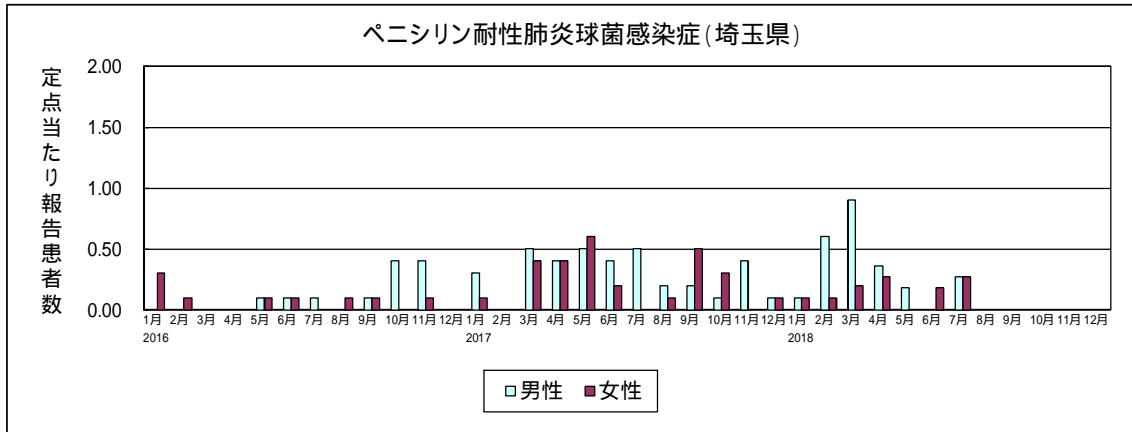
### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

7月の報告患者数は、男性13人、女性6人の計19人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で8人、5~9歳で2人、50~54歳、60~64歳及び65~69歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で5人、1~4歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.18減少した。



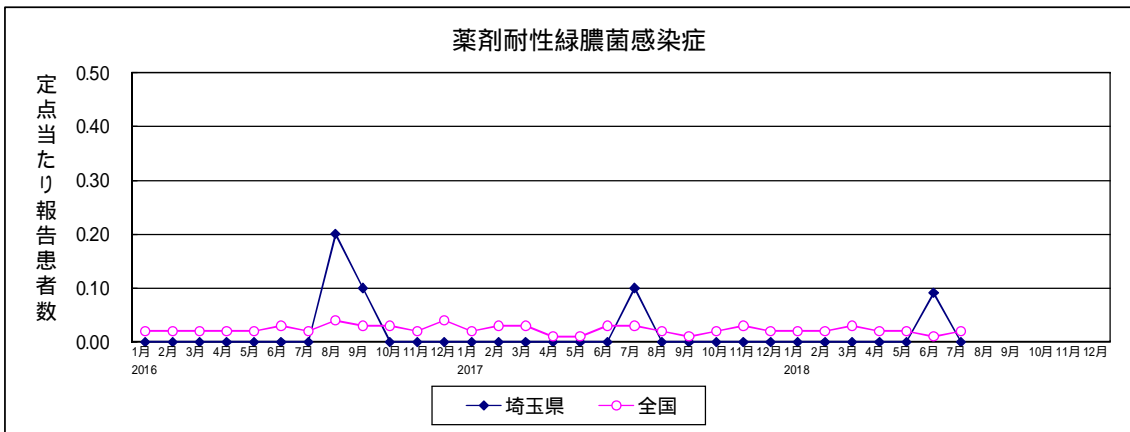
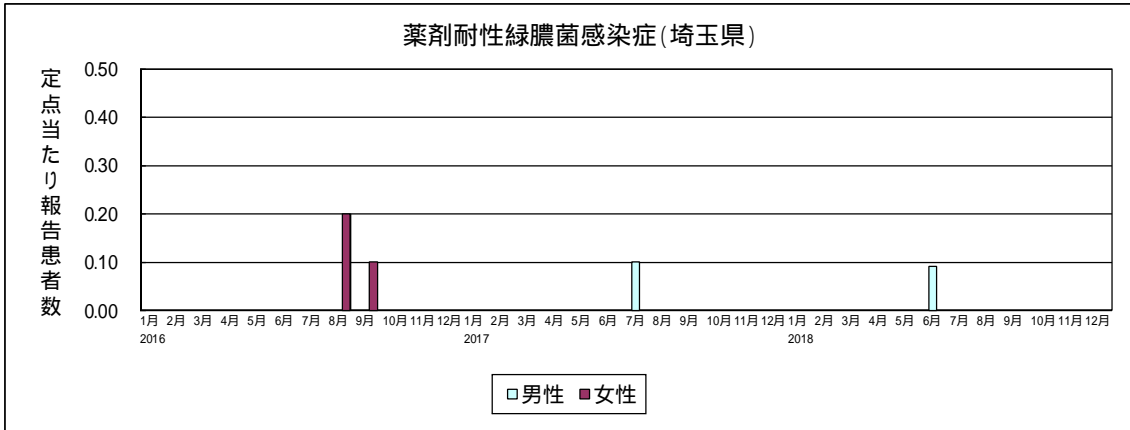
## ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

7月の報告患者数は、男性3人、女性3人の計6人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で2人、60～64歳で1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、1～4歳、65～69歳及び70歳以上で各1人であった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.37増加した。



## 薬剤耐性緑膿菌感染症

7月の埼玉県は報告患者はなかった。定点当たり報告患者数は、6月に比べ0.09減少した。



# 感染症発生動向調査 月情報

2018年7月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2018年7月 (埼玉県 今月)		2018年6月 (埼玉県 前月)		2017年7月 (埼玉県 昨年)		2018年7月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
性器クラミジア感染症	130	2.20	138	2.34	135	2.29	2,176	2.21
性器ヘルペスウイルス感染症	41	0.69	42	0.71	51	0.86	826	0.84
尖圭コンジローマ	24	0.41	22	0.37	17	0.29	505	0.51
淋菌感染症	44	0.75	51	0.86	47	0.80	700	0.71
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19	1.73	21	1.91	9	0.90	1,292	2.69
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6	0.55	2	0.18	5	0.50	154	0.32
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	1	0.09	1	0.10	8	0.02

- : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

	合計男女比(%)	0歳														
		1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
性器クラミジア感染症	55	42.3	-	-	-	-	12	15	11	8	5	1	1	2	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	75	57.7	-	-	-	6	31	18	7	8	2	2	-	1	-	-
尖圭コンジローマ	12	29.3	-	-	-	-	4	1	-	2	-	-	-	2	1	1
淋菌感染症	29	70.7	-	-	-	2	3	6	7	1	3	2	3	1	1	-
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	9	37.5	-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	1	2	-	-
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	15	62.5	-	-	1	-	9	3	1	-	1	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	33	75.0	-	-	-	1	4	4	5	9	5	1	-	2	1	1
性器クラミジア感染症	11	25.0	-	-	-	2	6	1	1	-	1	-	-	-	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	13	68.4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	8
尖圭コンジローマ	6	31.6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
淋菌感染症	3	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
メチシリン耐性肺炎球菌感染症	3	50.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- : 0.00



埼玉県定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

	2017年							2018年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
報告患者数	135	119	148	139	117	130	115	109	149	117	125	138	130	
性器クラミジア感染症														
性器ヘルプスウイルス感染症	51	46	37	46	31	45	32	35	48	41	44	42	41	
尖圭コンジローマ	17	20	25	15	34	14	22	23	15	29	24	22	24	
淋菌感染症	47	48	52	46	52	31	38	34	34	39	49	51	44	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	9	14	14	13	11	10	9	17	12	13	12	21	19	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	3	7	4	4	2	2	7	11	7	2	2	6	
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	

	2017年							2018年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
定点当たり患者数	2.29	2.02	2.55	2.36	2.02	2.24	1.98	1.88	2.53	1.98	2.16	2.34	2.20	
性器クラミジア感染症														
性器ヘルプスウイルス感染症	0.86	0.78	0.64	0.78	0.53	0.78	0.55	0.60	0.81	0.69	0.76	0.71	0.69	
尖圭コンジローマ	0.29	0.34	0.43	0.25	0.59	0.24	0.38	0.40	0.25	0.49	0.41	0.37	0.41	
淋菌感染症	0.80	0.81	0.90	0.78	0.90	0.53	0.66	0.59	0.58	0.66	0.84	0.86	0.75	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.90	1.40	1.40	1.30	1.10	1.00	0.90	1.70	1.20	1.18	1.09	1.91	1.73	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.50	0.30	0.70	0.40	0.40	0.20	0.20	0.70	1.10	0.64	0.18	0.18	0.55	
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	